

2023年4月期決算説明資料

東証STANDARD 証券コード:7623



2023年6月16日



1. 2023年4月期決算 P.3
2. 2024年4月期業績予想 P.9



1. 2023年4月期決算



- エネルギー事業が好調な半面、輸入車事業の新車供給の遅れが影響したことにより、売上は計画水準にはとどかなかったが、前期比プラスの実績は維持
- 営業利益は前期比微減となるも経常利益、当期純利益についてはともに前期、計画を上回る着地
- EPS、ROEについては減資効果もあり当期純利益が好調であったため、前期、計画をともに上回る数値実績

単位:百万円	2022/4期	2023/4期		
		期初計画	実績	前期比
売上高	16,139	16,500	16,174	+0.2%
営業利益	289	300	287	▲0.6%
経常利益	272	280	285	+5.0%
当期純利益	195	250	265	+35.5%
EPS	62.5円	65.0円	83.8円	
ROE	7.0%	6.7%	8.8%	

注：EPS 1株当たり当期純利益、ROE 自己資本当期純利益率

- 売上は、期を通じて輸入車販売事業の新車供給が不十分だったことが影響し、輸入車部門は減少となるも、エネルギー事業、レンタカー事業は好調だったことにより、前期並みの実績
- 利益についても厳しい収益状況にあった輸入車部門をエネルギー事業、レンタカー事業がカバーし営業利益は前期比微減、経常利益は前期を上回る実績
- 当期純利益については堅調だった業績に加え減資に伴う税制効果も寄与し前期を上回る着地

単位:百万円	2022/4期					2023/4期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上高	3,892	4,133	4,190	3,923	16,139	3,958	4,209	4,079	3,927	16,174
売上総利益	866	1,005	994	873	3,738	948	987	989	957	3,882
販管費	849	858	865	877	3,448	875	882	914	922	3,594
営業利益	16	147	129	▲ 4	289	72	105	74	36	287
経常利益	12	135	135	▲ 11	272	72	102	81	30	285
当期純利益	▲ 10	127	104	▲ 25	195	77	113	47	28	265

セグメント状況

- エネルギー事業は適切なマージンと油外収益の増加、車検・整備部門の好調を受け増収増益
- カービジネス事業は輸入車販売事業の新車供給の遅れが影響し、減収・減益
- ライフサポート事業は新型コロナ収束後も来店客数の回復が鈍く、苦戦

単位:百万円		2022/4期					2023/4期				
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
エネルギー事業	売上高	2,294	2,571	2,643	2,496	10,005	2,576	2,712	2,554	2,430	10,272
	利益	66	132	118	70	387	98	110	97	91	395
カービジネス事業	売上高	1,464	1,425	1,416	1,283	5,590	1,246	1,352	1,393	1,370	5,361
	利益	▲2	58	58	▲8	105	24	48	23	3	98
ライフサポート事業	売上高	42	39	39	44	166	42	42	41	38	162
	利益	▲1	▲4	▲5	▲0	▲11	▲3	▲4	▲4	▲11	▲22
不動産関連事業	売上高	116	120	115	124	476	120	127	116	115	477
	利益	32	32	29	30	124	33	30	34	27	123
内部売上高又は振替高		▲25	▲22	▲25	▲25	▲100	▲27	▲25	▲25	▲23	▲100
セグメント間取引消去		▲77	▲70	▲70	▲95	▲314	▲80	▲81	▲76	▲70	▲307
全社費用											
合計	売上高	3,892	4,133	4,189	3,923	16,139	3,958	4,209	4,079	3,928	16,174
	利益	16	147	129	▲3	289	72	105	74	36	287

- 車両在庫の増加、及び老朽化SS跡地からの共同住宅への有効活用投資による固定資産の増加等で総資産は7億円増加
- 上記の増加に対しては、預金の充当と有利子負債にて調達
- 純資産については31億円、自己資本比率は28.9%と安全性は向上

単位:百万円	2022/4期	2023/4期	前年同期差
流動資産	2,755	3,225	+470
現預金	826	678	▲148
受取手形及び売掛金	881	878	▲3
棚卸資産	783	1,270	+487
固定資産	7,394	7,650	+256
有形固定資産	6,437	6,756	+319
総資産	10,149	10,875	+726
負債	7,274	7,737	+463
有利子負債	5,416	5,834	+418
純資産	2,875	3,138	+263
負債純資産	10,149	10,875	+726
自己資本比率	28.3%	28.9%	-

- 棚卸資産の増加により営業キャッシュフローは5億円
- 共同住宅への投資、輸入車販売事業のデモカーの取得、入替等があったことにより、フリーキャッシュフローはマイナス2億円

単位:百万円	2022/4期	2023/4期	前年期末差
営業活動によるキャッシュフロー	1,121	544	▲577
税引前当期純利益	231	253	+22
減価償却費	430	485	+55
売上債権の増減額	▲ 84	6	+90
棚卸資産の増減額	447	▲ 92	▲539
仕入債務の増減額	92	121	+29
投資活動によるキャッシュフロー	▲ 325	▲ 783	▲458
有形固定資産の取得による支出	▲ 351	▲ 906	▲555
長期貸付金の回収による収入	0	100	+100
財務活動によるキャッシュフロー	▲ 792	91	+883
短期借入金の純増減額	▲ 300	700	+1,000
長期借入れによる収入	200	0	▲200
長期借入金の返済による支出	▲ 399	▲ 290	+109
リース債務の返済による支出	▲ 261	▲ 271	▲10
配当金の支払い額	▲ 31	▲ 45	▲14
現金及び現金同等物の期末残高	736	588	▲148
フリーキャッシュフロー	795	▲ 238	▲1,035

2. 2024年4月期予想



- 輸入車販売事業の回復を見込み、売上高は165億円(前期比+2.0%)と予想
- 営業利益については前期の売上総利益率、販管費率を極力維持し、3億円の計画
- 投資については前期から開発を進めている共同住宅及びSSのセルフ化に対して今期実施予定

単位:百万円	2022/4期	2023/4期		2024/4期	
				前期比	前期比
売上高	16,139	16,174	+0.2%	16,500	+2.0%
売上総利益	3,738	3,882	+3.9%	4,000	+3.0%
販管費	3,448	3,594	+4.2%	3,700	+2.9%
営業利益	289	287	▲0.7%	300	+4.2%
経常利益	272	285	+4.8%	300	+5.0%
当期純利益	195	265	+35.9%	280	+5.5%
1株当たり純利益	62.5円	82.0円	—	86.7円	—
設備投資	351	319	—	400	—
減価償却費	430	485	—	495	—

セグメント予想

- エネルギー事業はマージンの縮小、及びセルフ化の休業要因も考慮し減収での予想
- カービジネス事業は新車の供給改善による販売増を見込み増収での予想
- 不動産事業は建設中の共同住宅竣工に伴う家賃収入を見込み増収

単位:百万円	2022/4期	2023/4期		2024/4期	
			前期比		前期比
エネルギー事業	10,005	10,272	+2.7%	10,000	▲2.6%
カービジネス事業	5,590	5,361	▲4.1%	5,910	+10.2%
ライフサポート事業	166	163	▲1.8%	175	+7.4%
不動産事業	476	478	+0.4%	515	+7.7%
内部売上高 又は振替高	▲100	▲101	—	▲100	—
売上高	16,139	16,174	+0.2%	16,500	+2.0%

注意事項

事業の展望、業績予想等の将来の動向にかかる記載につきましては、歴史的事実ではないため、不確定な要素を含んでおります。

現在入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想と異なる結果となる可能性があることをご了承願います。

